



「思わず寄りたい」

お店づくりにチャレンジ【第3回】

テーマ1:ファサード(店舗正面外装)編 その2(高級感・清潔感)

今回はファサードの“高級感”“清潔感”について考えてみましょう。
細かく気配りされた商品陳列や演出アイデア・什器の工夫(陳列機能)・効果的な照明で、お店の“高級感”“清潔感”を表現できます。

見直しのポイント

- ファサード全体の“鮮度”が落ちていませんか?

たとえば、肉・魚・野菜などの食品が、汚れた棚に何日も無造作に並べられていたらどうでしょうか。什器や店舗全体に不潔感が漂っていたら、お客様の購買意欲を著しく低下させます。

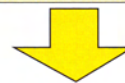
たばこは嗜好品であり、食品と同じように「口にするもの」です。お客様に毎日立ち寄っていただくためにも、常に新鮮な雰囲気をお店全体で維持していきましょう。



●事例:どこかに心当たりがありませんか?

現状を見直してください!!

- 店舗全体で不潔感を感じさせるようなところはありませんか?
- 看板等が破損していたり、色あせたりしていませんか?
- 陳列棚の商品が雑然としていたり、汚れたりしていませんか?
- どこか自慢のできる装置やスペースがありますか?



“高級感”“清潔感”を表現しましょう!!

▶色彩バランス

色彩バランスによってパラペット(庇=ひさし)・建具(店舗入口ドア・サッシ)・ウインドーケース等の色彩や質感を統一すると、すっきりとした印象を与えることができます。

▶照明効果

ファサード面・店内天井・各什器等の照明器具によって、照度(明るさ)に「強弱」の変化をつけることで、“高級感”を演出することができます。

▶什器の工夫(陳列機能)

陳列什器に「棚に置く・フック等でぶら下げる・壁に掛ける」などの工夫をすることでアピールしたい商品の陳列(演出)が可能となり、“高級感”“清潔感”を表現することができます。

▶メンテナンス

“高級感”“清潔感”に欠かせないのは、もちろん日頃の清掃と整頓です。同時に、照明ランプの交換や壊れた看板の補修等が必要です。